

軽妙な演舞で悪疫退散

福田獅子舞〜市民俗芸能大会で

第3回北秋田市民俗芸能大会が8月31日、市文化会館で開催され、郷土色豊かな7つの芸能が披露されました。約2百年前に伝えられたという奉納神楽「福田獅子舞」もその一つ。大獅子と、神の化身・ささらが、地中に潜む悪魔を退治する、という舞いです。観衆は4人の演じ手が操る獅子とささら役の軽妙な演舞に大きな拍手を送っていました。(4・5頁に関連記事)



広報 [No.84]

きたあきた

9/16

[1日.16日 月2回発行]

2008年

9月定例議会

行政報告 (1)

平成20年9月定例議会は、9月10日に開会、9月26日までの会期で開かれています。議会初日には、行政報告と上程された各議案の大綱質疑、また18日、19日には一般質問が行われます。この後、各常任委員会へ付託された議案を審議し、26日の最終日に採決が行われます。今号と次号の2回にわたり9月定例議会の行政報告についてお知らせします。

総務部関係

■総務課

職員の懲戒処分について、8月15日付けで遅刻・欠勤が常習化していた職員2人を減給処分とし、上司4人を厳重注意としました。

平成20年度職員採用試験（一般職上級・初級、初級消防吏員）の受付を8月6日から27日までの期間で受け付けし、第1次試験は9月21日に県町村会の統一試験として、ノースアジア大学で実施を予定しています。

■税務課

平成20年度市民税（個人）の当初課税状況は、納税義務者数が1万6339人（対前年度334人減）、課税額が10億5400万4千円（対前年度968万9千円減）です。

企画部関係

■総合政策課

秋田内陸線について、再生支援協

福祉事務所関係

■福祉課

第58回社会を明るくする運動の集会は、7月11日に26団体240人の参加のもと開催され、犯罪や非行の防止について啓蒙活動を行いました。パレードは雨天のため中止となりました。

平成20年度北秋田市戦没者追悼式は、8月28日に市文化会館で行われ、遺族会会員約300人の参列のもと、戦没者を偲び恒久平和を誓いました。南鷹巣保育園の改築工事は、12月完成に向け工事が進んでいます。

コウノトリ委員会による、出合いの集い「夏のスパイラトレインで角館散策グルメツアー」は、28人の参加で秋田内陸縦貫鉄道を利用して行われました。

児童扶養手当等の現況届については、対象者352人の現況面接審査を実施し、申請、更新の手続きを行いました。

■高齢者支援課

介護保険については、7月末現在の要支援・要介護認定者数が2751人、うちサービス受給者が2095人、認定者数に対する受給率は約76%、昨年同期と比較すると認定者数は158人、サービス受給者は80人増加しています。

議会が開催され、「地方公共交通活性化法の制定により、第三セクター鉄道の再生・支援のスキームが強化されたのに伴い、この新制度を取り入れて最善の存続方策を見出すため、再生計画を見直すことになりました。

北秋田市組織機構改革検討委員会では、来年4月に実施予定の組織機構の素案をまとめ、議会全員協議会で説明した後、市民の皆様には4地区で「移動行政懇話会」を開催し、いただいた意見等については今後調整を図りたいと考えています。

また、「第1回行政財政改革推進委員会」を開催し、10人の委員に委嘱状を交付しました。

「ふるさと納税」の取り組みについては、8月1日に「きたあきたふるさと寄附金要綱」を制定し、ホームページや盆の帰省者を対象にPRし、8月20日に1人目の寄附金申し込みをいただいています。

市敬老式について、敬老対象者（75歳以上）は、8月1日現在で7671人、うち白寿該当者は16人、米寿該当者は246人で、9月2日から市内10会場で開催しました。

■地域包括支援センター

要支援1・要支援2の認定者を対象とした介護予防支援事業は、7月末現在320人がサービスを利用しています。

地域支援事業における介護予防事業は、7月末現在で森吉地区49人、阿仁地区19人の該当者のうち、30人が事業に参加しています。今後、合川・鷹巣地区で実施予定です。

包括的支援事業は、総合相談として、7月末現在、電話・来所・訪問等による相談の延べ件数は838件、うち権利擁護関係が98件でした。

産業部関係

■商工観光課

秋田内陸線支援の一環として、内陸線を利用したハイキングを実施し、7月6日は阿仁マタギ駅から65人、7月12日は阿仁前田駅から26人が参加しました。

7月4日～14日まで「阿仁のしゅうぶ祭り」が開催され、期間中3700人が訪れました。また、7月12日の北秋田市米代川花火大会には約2万5千人、7月13日の合川あじさいま

■財政課

20年6月3日から8月12日までの工事等発注状況（500万円以上）は24件、契約額は3億6026万6千円でした。

市民生活部関係

■保険課

国民健康保険前期高齢者受給者証の交付者数は2402人、後期高齢者医療受給者証の交付者数は7449人、福祉医療受給者証の交付者数は4002人です。（8月1日現在）

■医療推進課

市民病院建築工事の7月末現在の進捗率は35%です。



▲21年8月の竣工に向け順調に工事が進められています

■国民健康保険合川診療所

国保合川診療所の4月から7月までの外来患者数は4982人で、診療収入は前年対比で128万4千円の増収でした。



▲阿仁前田河川公園で開催された「第22回森吉山麓たなばた火まつり」（写真：絵灯籠行列）

■阿仁病院

阿仁病院の平成19年度の決算状況は、医療収益と医療外収益とを合わせた病院事業の収入総額は4億9351万4007円で、前年度と比較し、1億8870万2157円の減収でしたが、19年度の単年度収支については、570万3422円の純利益でした。

■保健センター

4月から始まった成人検診事業は、市内全域で集団検診しています。受診状況は、特定健康診査2022人、一般健康診査1124人、胃がん検診2099人、胸部総合検診3834人、骨そしょう症検診422人、喀痰検査93人、子宮頸部・卵巣がん検診631人、大腸がん検診3318人、乳がん検診575人、前立腺がん検診1222人、肝炎ウイルス検診6人でした。

■生活環境課

夏の交通安全運動について、市内交通安全団体と連携し、ドライバーに交通安全啓発用品等の配付を実施しました。

収益を福祉のために役立てる「不用品入れ歯回収ボックス」を本庁舎及び各支所へ設置しました。

市内の不法投棄が後を絶たない2カ所に監視カメラを設置し、不法投棄防止対策を強化しています。



▲北秋田市、仙北市の住民らが内陸線存続を訴え秋田市内を行進（8月25日）

■農林課

あきたこまちの出穂期は、8月5日で平年並み、草丈は長め、茎数も平年より多く順調な生育です。いもち病の発生は、平年に比較して非常に少なくなっています。

きゅうり、トマト、スイートコーン、その他野菜については、定植から天候に恵まれ生育は順調で収量は平年並みですが、消費の低迷により単価は平年を若干下回っています。

農地・水・環境保全向上対策地域協議会北秋田支部研修会が開催され、当管内66集落組織を含む125集落組織が参加しました。

森林の持つ意義や森林づくりの重要性、必要性について、情報提供を目的にチェーンソーアート講習会を北欧の杜公園を会場で行いました。

第3回北秋田市民俗芸能大会

第3回北秋田市民俗芸能大会が8月31日、市文化会館で開催され、満場の観衆が郷土色豊かな芸能の数々を楽しみました。市内で演じられている芸能を一堂に集めて市民に公開し、民俗芸能への理解と関心を深め、保存・伝承につなげることを目的として開催されているもので、今年の大会には、各地区から7団体が出演しました。

などの場面を芸能化したものといわれています。

観衆は合戦で戦う様を表現する勇壮な踊りに、大きな拍手を送っていました。このほか、約700年の伝統を持つ綴子上町獅子踊り、市指定無形民俗文化財の福田獅子舞、一時途絶えたものの青年会のふるさと運動が契機となって復活した今泉駒踊り、300年前から踊り継がれてきた、といわれる阿仁からめ節、その昔風張村と呼ばれていた阿仁吉田集落の歴史を伝える創作太鼓・阿仁吉田かざはり太鼓が次々と披露されました。満場の観衆は、郷土色豊かな各地区の芸能の数々をたつぷりと堪能していました。

阿仁鉱山の女工が辛い労働の疲れを癒すための作業歌として踊り継がれて来た「阿仁からめ節」。「からめ」とは、掘り出された鉱石を金づちで叩いて細かく選鉱する作業のこと。阿仁鉱山全盛の頃の女性の姿を思い起こさせます

阿仁からめ節

オープニングで登場したのは、森吉・五味堀集落に伝わるユニークな芸能、餅搗き踊り。餅搗き役（歌い手）と合い取り役の女性を円陣の中心に据え、「♪もちつきおどりはめでたいな、郷土で名高い森吉山…」と、調子の良い囃子に合わせ、女性と子供の演じ手約30人ほどが扇子をかざしながら輪になって歩を進める独特の踊りが会場を魅了しました。

また、出演者から会場に紅白の餅が振舞われ、大きな歓声が上がっていました。

また、3番手に登場したのは米内沢共勇会による「駒踊り」。共勇会獅子踊りは、参勤交代を模した行列、奴、駒、獅子踊りなどで構成され、駒踊りは、徳川家康の長男、岡崎城主（三郎信康）の出陣、乱戦

▲米内沢共勇会獅子踊り（演目は駒踊り）

▲今泉駒踊り

▼獅子踊りは悪疫や災難を払う神事舞。綴子の獅子踊りはダイナミックな躍動感が特徴です

綴子上町獅子踊り

▲踊りは、青森県下北半島の東通村の田植え餅搗き踊りがルーツとされ、今から約100年前に五味堀集落に伝わった、といわれています

福田獅子舞

▼大人と同じように獅子を導くささら役の子。後継者育成も保存会の重要な活動の一つ

▶米代川 阿仁川流域の集落には、共通した流れを汲む獅子や駒踊り、奴踊りといった芸能が伝えられています。これらは、初代秋田藩主・佐竹義宣侯が常陸から秋田へ国替えを命じられたときに、家臣が主君や武将の士気を鼓舞するために演じた道中芸がルーツとされています

▲軽妙なささらと、獅子の動きに合わせ演奏されるお囃子

▼その昔、風張村と呼ばれた阿仁吉田地区の歴史を伝える創作太鼓。中学生が主体となって地域のイベントなどで発表されています

阿仁吉田かざはり太鼓

ソ連崩壊
から15年

「極東のまちでも変化のうねり」

岸部市長、吉岡議長らがロシア・ハバロフスク地方を訪問、視察研修

ロシア・ハバロフスク地方との交流のため、岸部市長と吉岡議長、市国際交流協会(伊東雅晴会長の会員らが8月4日から8日までの5日間同地方を訪問し、視察研修と交流を行いました。

その概要を、前号に続き吉岡議長の報告でご紹介します。

ハバロフスクを訪問して (後編)

北秋田市議会議員 吉岡 興

■大規模農場

市街地から10キロくらい離れた農場を見るためバスは未舗装道路を走ります。日本でもあまり走ることのない「砂利キャンド」をなぜか懐かしく思いました。

訪ねた農場では豚が100頭ぐらい、乳牛が約30頭、綿羊(山羊?)が10頭ほど飼育されていました。が、飼育環境は不潔そのもの。糞は垂れ流しで処理機能は無く肌にかびりついています。悪臭のため気分が悪くなるくらいです。



▲農場の豚舎。飼育環境はあまり良いとは言えない

その反面畑は綺麗で、キャベツだけで4haもあるといえます。そのほかジャガイモ、トマト、キュウリなど品目も多く、農場全体の広さは約200haもあるそうです。

これを家族3名使用人4名計7名で経営しているということでした(しかし、とてもその人数で管理できるとは思いませんでした)。

* *

連邦崩壊後国営事業はかなり民営化されており、農業でも私的所有が認められるようになり、個人の農

地は個人に所有権が与えられ、自分の土地での農業(菜園)も盛んになっているらしいのです。

国営農業から大型個人農家へ、そして小規模個人農家へと形態が変わりつつあるように思われました。

■教育

少子高齢化現象は日本だけではなくロシアでも同じです。ハバロフスク市の人口は約60万人ですが、50万を割るのも時間の問題だろうとみられているそうです。

ロシアの義務教育は11年間でその内訳は1年から4年までが小学(初等部)、5年から9年までが中学(中等部)、そして10年から11年までが高校(高等部)です。小、中と区切らず7年生、9年生という呼び方をする一貫教育で高校を終われば17才、その後上級は大学が5年間、大学院は3年間の修学年数だといえます。

学期は2学期制で9～12月が1学期、2週間の冬休みのあと1～6月までが2学期、7～8月が夏休み。そのため今回訪問出来た学校は特別な学校しかありませんでした。

* *

「オーシャンレクリエーションセンター」という名の学校は別名「林



▲幼稚園の子どもたち。日本人のお客さんに興味津々

クルグリコフ氏は「日本の物は良い。今やブランド品である。高いけれど良い品だ、という風潮が芽生えている」と話します。

医療研修センター長のソレイマノフ先生は「日本の医学は素晴らしい。研修のため日本へ渡る医学の留学生が増えているが、住みやすいのか帰って来ない」と嘆きます。そうやってみると日本という国はまんざらでもないと思ってしまうのです。

* *

いま秋田県では「シアンドレール」計画を推進しています。つまりロシアの極東地区との交易を進めています。



▲日程の最後には日本人墓地をお参りました

今後ロシアとの交流は益々盛んになるかも知れません。そういう時期にハバロフスクを訪問出来たのはタイムリーであり幸せでした。

行程の最後に日本人墓地を参拝しました。古びた墓石、朽ちた標柱に合掌すると、再び戦争の文字が脳裏を駆け巡ります。と同時にロシアと国境を接していた中国の東安(現在の黒龍江省・密山市)で過ごした幼少時代がなぜか思い出されてなりませんでした。

このたびのハバロフスク訪問は、「戦争と平和」を痛切に感じた5日間でもありました。



▲伝統文化の継承と伝統的建物の保護・保存のための施設「ロシア」を訪問。人懐っこい子どもたちから大歓迎を受けました

アにあるというのは意外ですが、遅れを取り戻すためだと思えば納得もいく話かもしれません。

■福祉

街を歩いていてオヤっと思うのは車椅子を見かけないことです。杖をついている人も「老人車」を押している人もいません。果たしてロシアという国は障害者や老人はいないのだろうか?それを裏付けするように建物に入るスロープもありません。坂も結構あり歩道も階段式になっていますがこれまたスロープがありません。つまりバリアフリーではないのです。

* *

施設を案内しながら所長は、「ここでは先端医学の研修が出来る」と胸を張り年間700名の研修生がいることを説明。医学が進んでいる日本に無い医師専門の研修機関が、どちらかといえば遅れているロシア

■おわりに

ハバロフスク日本総領事の貝谷俊男氏は「ロシア人は日本へ行きたがる。日本を高く評価している」と言います。また、商工会議所会頭の



▲県立医療研修センターでソレイマノフ所長(左)と日口の医療について情報交換した岸部市長

機構改革などについて意見交換

◆旧町単位で開催◆

移動行政懇話会

市では、北秋田市のまちづくりや行政課題などについて市民と語り合う移動行政懇話会を8月28日から9月2日にかけて旧町単位で開催し、ふるさと納税制度や来年度予定している機構改革などについて説明するとともに、市民からさまざまな意見や要望を伺いました。その概要をお知らせします。



▲4地区で開催された移動行政懇話会（鷹巣地区会場）

4会場で約150人が
岸部市長らと意見交換

今回の懇話会は、来年度予定されている組織・機構改革や市の財政状況、新たに始まったふるさと納税制度などを説明するとともに、行政への意見要望を伺う機会として各地区で開催したものです。

中央公民館（8月28日）、阿仁ふるさと文化センター（同29日）、森吉コミュニティセンター（9月1日）、合川支所（同2日）の4会場で開か

れ、4会場合わせて約150人の市民が参加しました。

各会場では、市の担当職員が、来年度実施予定の組織・機構改革案とふるさと納税制度周知への協力などについて説明しました。

このうち組織・機構改革については、▽合川、森吉、阿仁支所をそれぞれ総合窓口センターとし、本庁にも総合窓口課を設置する▽建設部と産業部を森吉支所に配置する▽税務課を分庁舎に配置することなどにより行政組織の効率化と住民へのサービス提供を図ることを主な内容としています。

また、新たに始まった「ふるさと寄附金（ふるさと納税制度）」について協力を求めるとともに、7月に施行した住宅用火災警報器設置推進事業補助金について説明しました。

各会場での主な質問・意見とその回答は次のとおりです。（回答は色文字）

▼産業部・建設部の移転、支所廃止などで不便になるのではないかな
本所にも総合窓口課を置き、主

な業務についてはそこで対応できるように体制にする。支所はこれまで税務や農林業など本所と同じ事務を行っていたため、非効率だった。総合窓口センターはそれを改めるもの。サービスの質は落とさない。

▼将来の収支バランスは大丈夫か
これまで実施してきた事業が年々でなくなっていくのではないかな
平成32年までの減額分が約20億なので、歳出も同額の削減を図る。その主なものは職員の削減による人件費の抑制で、その他の事業については極端な縮小はない。

▼災害時、県立高校など県の施設は避難所として利用できないのか
現在、県や国、民間施設もあわせ、避難所として利用できるよう手続を進めている。

▼阿仁支所に観光課を配置し観光行政の充実を
森吉山観光に重点を置き四季美術館に案内窓口を設置している。限られた職員で効率的に対応するために集中管理方式としたので理解いただきたい。

▼高度医療に対応できる医師の確

市を支えきれない。雇用は、企業誘致などでの取り組みを進める。

▼教育委員会の義務教育課と高校教育課が統合されるようだが、学校統合を控えた重要ときに、大丈夫か。
23年4月の高校の統廃合を見越しての機構改革で影響はない。小

学校の統合について、合川地区から始めてほしいという声があり、検討したい。

▼火災警報器はもっと安くならないか。必ず設置しなければなら

いのか。
安く、早く設置できるように、共同購入を勧めている。価格は3千500円から4千円程度。警報器に対する補助制度は、北秋田市のみが行っているもの。地元業者にも定価の半額程度で提供できるようにと交渉している。設置については23年5月31日までの設置が法律で義務付けられている。

▼合川地区有線放送による火災等の情報提供をお願いしたい。
4月に要望があったので、有線放送による情報提供をしています。萩形ダムの放流についてもできるだけ対応している。

▼森吉山の通年観光維持のために阿仁ゴンドラを冬期間も運営してほしい。
冬期間の利用見込み等から運営収支はかなり厳しいが県にも支援を要請している。ウインターリゾート社が夏山、紅葉シーズンの運行を再開されるよう期待したい。

▼市の広報紙は、財政も逼迫しているのだし、月に2回の発行は多い。現在の月2回の発行については監査委員から指摘も受けている。市としては皆さんに情報をいち早



▲森吉地区会場

く伝達する方法として一番身近なものだと考えているが、検討課題としたい。

▼火災警報器の補助は自治会の世帯全てが揃って申請しないと対象にならないか。
全世帯揃っての申請が望ましいが、そうでなくても補助対象となる。準備の整った世帯が集まったら順次申請し、限りなく設置率を100%に近づけて欲しい。

▼内陸線米内沢駅の駅舎が老朽化し周辺も荒廃しているのが目についた。住民の手でお客さんを迎え入れる準備や心構え、努力ができないものか。

▼前田出張所がクウインス森吉へ移転すると説明があった。
敷地が個人借地であるため、移転後は更地にして個人へ返すことになる。

▼支所が窓口センターとなった場合、災害対応は。
災害時の対応については、危機管理室で検討し、今後窓口でのマニュアルを作成予定。

▼地域の雇用も少ない中で、職員を減らすと、人口が益々減ってしまうのではないかな
北秋田市の規模では、職員は4百人程度というモデルがあり、あと2百人程度減らさないと財政上

国民健康保険被保険者証の更新について

平成20年10月1日から国保の被保険者証(保険証)が新しくなります。

色は **一般が水色** **退職が薄緑色** の2色です。
※更新は郵送(9月末までに、世帯ごとにまとめて郵送)になります。

【国保窓口からのお願い】

保険証が届きましたら、まず内容・枚数(加入者)をご確認ください！

1. 現在入院中あるいは通院中の方は、平成20年10月1日から新しい保険証を必ず保険医療機関等の窓口へ提示してください。
2. 70歳以上の方は「国民健康保険高齢受給者証」と保険証と一緒に保険医療機関窓口へ提示してください。
3. 古い保険証は、お手数でも必ず破棄してください。

- 資格異動手続き**:社会保険への加入や転出など、国保資格の異動(脱退)手続きの際は、異動する人の保険証を支所窓口へご持参ください。また、**世帯主の変更や住所変更の際は**、国保に加入されている**世帯全員の保険証**をご持参ください。
- 学生の場合**:世帯に学生の方(住所が市外)がいる場合は、**必ず在学証明書又は学生証**(有効期限があるものに限る)をご持参の上、保険課及び各支所の国保窓口に申請してください。
※国保税を滞納している世帯には、短期保険証(有効期限6カ月)が交付されます。各支所で納税相談を受けていただいた上での窓口交付となります。

【有効期限について】

国民健康保険被保険者証は毎年10月1日に更新していますが、平成20年4月からの制度改正により、保険証の有効期限が平成21年9月30日以前となる場合があります。その主なものは下記のとおりです。

- ①**平成21年9月30日までに75歳になる方は？** ⇒「有効期限:誕生日の前日」※誕生日から後期高齢者医療制度へ移行
- ②**平成21年9月30日までに65歳になる退職国保の方は？**
⇒「有効期限:誕生日の属する月の末日(1日生まれは前月の末日)」※65歳から一般国保へ移行。
- なお、有効期限切れ後の特別な届け出等は必要なく、新たに保険証又は後期高齢者受給者証等が送付されます。

《お問い合わせ》 保険課 ☎62-1117 または各支所市民福祉課まで

31日(日)▽北秋田市民俗芸能大会に出席(文化会館)

29日(金)▽阿仁分署へ配備の高規格救急車披露式に出席(阿仁分署)▽北秋田市上小阿仁村病院組合正副管理者会議・議会・議員全員協議会に出席(公立米内沢病院)▽阿仁地区移動行政懇話会に出席(阿仁ふるさと文化センター)

26日(火)▽日本海沿岸東北自動車道沿線市町村建設促進大会および要望活動に参加(東京都)

25日(月)▽北秋田市上小阿仁村生活環境施設組合議会に出席(森吉支所)

22日(金)▽県道河辺阿仁線整備促進期成同盟会総会に出席(阿仁支所)▽企業誘致致用務で上京

21日(木)▽北秋田市上小阿仁村病院組合正副管理者会議に出席(公立米内沢病院)

20日(水)▽秋田内陸線にかかる知事と北秋田市議との意見交換会に出席(中央公民館)▽北秋田市上小阿仁村生活環境施設組合正副管理者会議に出席(森吉支所)▽鷹巣阿仁地域保健医療福祉協議会に出席(北秋田地域振興局)▽北秋中央病院運営委員会に出席(ホテル松鶴)

19日(火)▽北秋田市商工会との懇談会に出席(産業会館)

18日(月)▽秋田内陸線問題について知事と仙北市長と三者で会談(県庁)

市長日誌

◇8月16日～31日

▲北秋田市民俗芸能大会で(8/31)

作曲した作品は300曲以上。しかし、ほとんどが空襲で灰に

本格的な作曲家・成田為三を学ぶ

市公民館公開講座「先人に学ぶ」第2回

公民館公開講座「先人に学ぶ(第2回)」が8月25日、浜辺の歌音楽館で開かれ、約50人の受講生が、「浜辺の歌の作曲家として知られている郷土の先人・成田為三をテーマとした講演に耳を傾けました。」

＊ ＊



講師の後藤惣一郎さん

講師は、同館の終身名誉館長で為三研究の第一人者でもある作曲家の後藤惣一郎さん(86)「栄字前綱」。第2回目の講座では、「作曲家としての本命はなんであつたか」と題し、後藤さんが作曲家としての為三や業績について語ったほか、録音テープで為三作品を鑑賞しました。

後藤さんははじめに、第1回目の

講座同様「為三は、浜辺の歌の作曲家、歌曲の作曲家と一辺倒に思われがちだが、多くの器楽曲や管弦楽曲を作った本格的な作曲家であることをわかってほしい」と切り出しました。

その上で、「最近の音楽は感覚だけで作られたものが多く、そのまま大衆にも受け入れられてしまっている。しかし、本物と言われる曲は和声学

なりたためそう
成田為三 1893 - 1945



昭和15年頃の為三

旧米内沢村生まれの作曲家。ニツ井尋常高等小、秋田県師範卒。大正3年に現在の東京芸術大学の前身である東京音楽学校に入学し、在学中、在野の山田耕柝に作曲を師事します。大正4、5年頃「はまべ(浜辺の歌)」を作曲しました。

大正8年、雑誌『赤い鳥』に「かなりや」を発表、一躍有名になります。以後、『赤い鳥』の専属作曲家となり、大正10年にはドイツに留学、作曲法を学びます。その後、国立音楽学校教授などを歴任。同20年4月には空襲で自宅が焼失、多くの作品を失います。同年10月、脳溢血のため51歳で急逝し、遺骨が米内沢の龍淵寺に埋葬されました。

や対位法といった楽理(音楽理論)に裏付けられたもの。和声学と対位法は音楽の音を組み立てるためのルールで、これがわからないと本当の曲を作れない」と、曲作りの本質について述べました。

さらに、「為三はドイツでそういった音楽の基礎を学び、大きな抱負を持って帰国した。帰国後、身に付けた対位法の技術をもとにした理論書などを著すとともに、当時の日本にはなかった初等音楽教育での輪唱の普及を提唱し、輪唱曲集なども発行した。留学中も『山の樫』という輪唱曲を作った雑誌『赤い鳥』に送っている」と紹介しました。

また、「為三の童謡『かなりや』などが発表されるまでは、子供の歌は地味を覚えるための『鉄道唱歌』、歴史を歌った『青葉しげれる』といった唱歌しかなかった。為三は、童謡を音楽性あふれる芸術の域に導いた元祖」と評価し、「『砂山』という童謡は中山晋平も作曲しているが、明るい曲調。しかし為三は、歌詞のイメージを忠実に表現しようと暗い曲調にした」と、歌詞のことばと情感を深く理解した作曲家であることを力説します。

為三の作品については、「浜辺の歌や秋田県民歌のほか、合唱曲、管弦楽曲など作曲した曲はこれまで305曲あることがわかっているが、楽譜

は多くが失われてしまっている。それは、戦争中、自宅に保管していた作品が空襲ですべて焼けてしまったため」と説明しました。

為三の生きた時代は、日本では器楽曲や大規模な管弦楽曲が演奏される機会もほとんどなく、為三の曲も多くの楽譜ケースに納められたまま日の目を見ることもなく、最後には空襲で失われる、という運命をたどることになったそうです。

最後に後藤さんは「妻の文子さんによると、為三は空襲のとき楽譜を納めた本棚にしがみつき離れなかつたらしい。為三を強引に引き離した文子さんが後日、『命は助かったが、乱暴なことをした』と涙を流しながら話していたほど。ほかにどんな曲があつたのか、今となつては想像するよりない」と、当時の為三の心情を思いやるとともに、失われた作品の世界に思いを馳せていました。

なお、第3回講座は次のとおり開催されます。聴講は無料です。

■第3回講座

▽テーマ「浜辺の歌音楽館の役割」▽日時／9月29日(月)午後1時30分

◎お問い合わせ

▽市中央公民館 ☎62-1130
▽浜辺の歌音楽館 ☎72-3014



▲西木さん、浅利さんらがアピール宣言を行った「なんとがしねばね！秋田内陸線シンポジウム」

秋田を応援する首都圏文化人会議主催の「なんとがしねばね！秋田内陸線シンポジウム」が9月5日、阿仁ふるさと文化センターで開催され、内陸線の存続を訴え緊急アピール宣言を行ったほか同線への思いや乗車促進のアイデアを語り合いました。同会議は、今年6月に同線の存廃について9月に結論が出される見通しになったことから、ジャーナリストの橋本五郎さん、作家の西木正明さん、女優の浅利香津代さんの三人が世話役となり存続を支援するため結成されました。賛同者には、明石康さん内館牧子さんから首都圏で活躍する文化人33名が名を連ねています。この日は、沿線住民や関係者約250名が出席。西木正明さんと浅利香津代さんが「なんとがしねばね！秋田内陸線」緊急アピール宣言文を読み上げ、▽週末文化人まるごと列車を11月から随時実施する▽劇団四季「こころの劇場」を北秋田市で来年開催▽首都圏の県出身者への「秋田内陸線ふるさと乗車券」の購入運動▽秋田内陸線の「愛称」の公募など具体的な行動計画が発表されました。その後、西木さん、浅利さん、俳優の山谷初男さんをパネリストにシンポジウムが行われ、「沿線は、四季折々の自然と昔ながらの生活文化が息づいていて衣食住すべてが魅力。人間の心のふるさとを残してほしい」「無くすことは簡単だが無くしてからその存在価値に気がつくのでは遅い」「地元の乗車には限界がある。特色あるサービスをして外部からの誘客を」などの意見が交わされたほか利用促進のアイデアもだされました。今回のシンポジウムを「なんとがしねばね」の第一歩として、今後も「PR活動や様々な試みを展開し存続を支援していくことを宣言しました。」

協力に関する協定調印式



▲協定書にサインしたあと、伊藤社長と握手する岸部市長(市役所会議室)

株式会社伊徳(伊藤碩彦代表取締役社長、本社・大館市)と北秋田市との「災害時の協力に関する協定」の調印式が9月2日、市役所で行われ、地震等の大規模災害が発生した際に伊徳が避難場所や応急生活物資を優先的に供給することを主な内容とする協定書を交わしました。北秋田市は、昨年9月集中豪雨被害の教訓から、地震や風水害時の生活援助物資やライフラインの早期確保、復旧を図るために民間企業の協力が極めて有効であることを再認識、19年度策定した北秋田地域防災計画にも民間企業との相互協力を規定しております。調印式には、市側から岸部市長、山総務部長らが出席。また伊徳側は、伊藤社長ほか、桜田常務取締役管理本部長らが出席しました。調印後、岸部市長は、「災害はいつ起きるかわからない。市では昨年の豪雨災害を教訓に、災害に強いまちづくりに取り組んでいる。協定を結んだことで、市民の安心を確保でき大変心強い」とあいさつ。また伊徳の伊藤社長は、「地元企業として災害時のみならず平素から地域の方々にはお役に立ちたいと考えている。当社には、おにぎりだと最大で1時間に4000個の製造が可能でナポリカ工場があり、昨年の災害では、大館市や鹿角市からの緊急の要請にも応えることができた」と支援体制にも自信をのぞかせ、岸部市長と握手を交わしました。(株)伊徳ではこのほか、食料品、生活必需品などを在庫として大量に保有していることから、当地域の災害発生時に優先的に生活物資の提供の協力が得られることとなり、避難した住民への物資供給にあたり大きな力になるものと期待されます。

なんとがしねばね！

秋田内陸線シンポジウム

災害時の物資提供等で協定

(株)伊徳と北秋田市が災害協定に調印

市営施設の「指定管理者」を募集します

北秋田市では、次の施設で「指定管理者」を募集します。指定を希望される団体等は、期限内に所定の申請書を提出してください。

【全施設共通項目】

指定期間

平成21年4月1日～

平成26年3月31日(5年間)

要件

県内に主たる事務所を有する法人、企業共同体、その他団体であること。

■北秋田市大太鼓の館及び

周辺施設

施設名

北秋田市大太鼓の館

大太鼓の館付属トイレ

鷹巣休憩施設(情報プラザ)

所在地 綴子字大堤道下62-1

設置の目的

歴史と伝統ある綴子大太鼓の保存と伝承により、広く文化を高め併せて観光振興を図り地域活性化に資する。

■北秋田市宮湯の岱温泉

所在地 小森字湯の岱67

設置の目的

温泉を適正に管理し、公共福祉の増進と観光客の利用に供する。

■北秋田市セントラル合川

所在地 新田目字大野80-1

設置の目的

中小企業に働く労働者の福祉の向上を図り、もって雇用の促進と職業の安定に資するとともに、地域工業の発展を図る。

■阿仁異人館及び

郷土文化保存伝承館

施設名

北秋田市阿仁異人館

北秋田市郷土文化保存伝承館

所在地 阿仁銀山字下新町41-22

設置の目的

郷土の歴史、文化の認識を深め、教育文化の発展と観光振興に資する。

《申請の手続き》

申請書の交付

10月27日(月)まで希望者に交付します。

申請書の提出期限 10月27日(月)

※施設説明会を開催いたします。希望する方は9月25日(木)までに商工観光課へお知らせください。

問合せ 市商工観光課

☎62-6639



敬老祝



いつまでもお元気で

市の敬老式が、各地区ごとに開催され、祝芸や演芸などで長寿を祝いました。

今年の市全体の対象者(75歳以上・8月1日現在)は、7671名で、鷹巣地区3525名、合川地区1520名、森吉地区1531名、阿仁地区1095名となっております。

このうち、9月2日合川体育館で行われた合川地区敬老式では、佐藤副市長が「今日があるのもこれまでのみなさまの長年の労苦があつてこそ。昨年の国体に続き、全国植樹祭が開催され、これから地域の発展が期待される。みなさまのご健康とご長寿をお祈りします」と祝辞を述べました。

参加者を代表して、今年から敬老の仲間入りをした工藤安雄さん(下杉)が「敬老の仲間入りができてうれしい。健康に留意し、これからも微力ではあるが地域に恩返しをしていきたい」とお礼の言葉を述べました。

また、6日に森吉地区、9日に阿仁地区で行われた敬老式でも、式典後、演舞や小学生による作文発表などが披露され、参加者の皆さんは記念の一日を楽しみ、健康と長寿を誓い合いました。




▶参加者を代表し「地域に恩返しをしたい」とあいさつした(森吉会場)

▶演舞や小学生による作文発表など様々な余興で楽しみました(森吉会場)

戦没者の御霊に祈り捧げる

～北秋田市戦没者追悼式

北秋田市戦没者追悼式が8月28日、市文化会館で開かれ、参列した遺族、関係者が黙とうと献花などで戦没者の死を悼むとともに、真の平和を願いました。

追悼式は昨年まで各地区で行われていましたが、今年6月に北秋田市遺族連合会・山内清種会長が発足、統一した式典となりました。山内会長は、「国民の7割が戦後生まれとなり、戦争の記憶が風化しているが、今日の平和と繁栄の礎は多数の戦没者の犠牲の上にあることを忘れてはならない」などと追悼のことばを述べました。

この後、遺族らが祭壇や献花台に献花し、手を合わせて祈りを捧げました。



▲祭壇に献花し、手を合わせ祈りを捧げて戦没者を悼む遺族ら

太鼓のリズム楽しむ

～第6回北秋田市たかのす太鼓まつり

「第6回北秋田市たかのす太鼓まつり」が9月7日、太鼓の館野外ステージで開かれ、市内外から訪れた太鼓ファンらが、綴子太鼓の実演や婦人会の踊りなど迫力ある演奏とパフォーマンスを楽しみました。

村井松悦実行委員長代行は「今日は、かつて町の活性化を目的に『太鼓の里づくり』に励んでいた7団体が出演する。太鼓の演奏でストレスを発散してほしい」などあいさつ。トリを取ったのは、綴子上町、下町4張りの太太鼓による合同演奏。4張り同時に演奏されるのはこのイベントのみとあって、観客は雷鳴のように響く世界一の迫力ある太鼓のリズムを楽しんでいました。



▲雷鳴のように響く世界一の太鼓のリズムを楽しみました

ピアノの調べに惹きこまれ

～第81回浜辺の歌音楽館演奏会

第81回浜辺の歌音楽館演奏会、中島剛ピアノコンサート」が8月29日、浜辺の歌音楽館で開催され、約80人の聴衆客を前にピアノで美しい音色を奏でました。

中島さんは、ハンガリー国立リスト音楽院などで音楽を学び、現在は日本に活動拠点を移し、全国で演奏活動を展開しています。

コンサートでは、ショパンの「ノクターン嬰ハ短調遺作」などの名曲に加え、この日が初演となった中島さんのオリジナル曲「海」の静かな砂浜へ」など全11曲が演奏されました。

聴衆客は、繊細かつ情熱的な演奏に惹きこまれ、最後の曲が演奏された後も名残を惜しむようにいつまでも大きな拍手を送っていました。



▲ピアノの美しい音色と調べを奏で聴衆を魅了した中嶋剛さん

春日キンさんの百歳を祝う

～長寿を祝い寿詞と記念品を贈呈

春日キンさん(五味堀)が9月3日、100歳の誕生日を迎え、自宅に集まった親族とともに長寿をお祝いしました。

春日さんは、1908年(明治41年)旧森吉町向様田生まれ。18歳の時に力松さんと結婚し、7人の子どもに恵まれました。数年前より米内沢地区のグループホームで生活しており、畑の草取りやラジオ体操を日課にしながら元気に過ごしています。

市より寿詞と記念品が贈られると、春日さんは、皆の世話になって長生きをすることができ、本当にありがたい」と話し、長寿の秘訣を聞かれると、「とにかく働くこと。田、畑、商売と何でもしてきました」などとハキハキ答えていました。



▲成田福祉事務所長から寿詞を受け取る春日さん

存続願い交流深める

～第2回内陸線グラウンドゴルフ交流大会

第2回秋田内陸線グラウンド・ゴルフ交流大会が9月1日、仙北市縄文の森たざわこで開催され、内陸線沿線から204名が参加しプレーを楽しみました。

この大会は、内陸線の利用促進と沿線市村のグラウンド・ゴルフ愛好者の健康増進及び他クラブとの交流による仲間づくりを目的として開催。参加者らは、松葉駅までを車窓の景色を楽しみながら内陸線で移動しました。

参加者は32組に分かれ競技を行い、各ホールでは一打ごとに歓声が上がり白熱したプレーが展開されました。雨上がりの後気温が上昇するなか、プレーに集中し全員が32ホールを回りきりました。



▲ホールインするたびに歓声が上がり白熱したプレーを展開しました

無線操縦の妙技を競う

～ラジコン飛行機日本選手権大会

ラジコン飛行機の全国大会(F3A日本選手権)が、8月29日から31日まで北欧の杜公園で開催され、全国の予選を勝ち抜いた40人の選手が、それぞれの愛機で妙技を競いました。

ラジコンはエンジンで実際に飛ぶ模型の飛行機を無線で操縦するもので、大会に出場した飛行機は全長1.5mほどの大型の模型飛行機です。趣味というものの離陸から目的地点への着陸まで宙返りや背面飛行などの曲技飛行を繰り返し、実際の飛行機さながらに空中を舞っていました。

会場には全国からラジコンファンや一般の見物客が集まり、空を見上げて飛行の様子を追いつつ見事な操縦に歓声をあげていました。



▲全国の予選を勝ち抜いた選手が、妙技を競ったF3A日本選手権

学びの広場

●公民館活動 ●生涯学習
●文化振興 ●学校 ●スポーツ

地域で学び、活動する
皆さんを応援します

北秋田市
教育委員会

第46回合川少年球技大会が8月5日、合川球場、合川高校グラウンド、合川体育館を会場に開かれました。

健全育成活動の一環で、毎年夏休みに開催しており、男子は野球に10チーム、女子はミニバスケットボールに6チームが参加し、炎天下のもと熱戦が繰り広げられました。

地区ごとの小・中学生が励まし、助け合ってチームワークを発揮、好試合が展開され、観覧していた人々からは、多くの声援と拍手が送られました。成績は次のとおりです。

▽野球／優勝＝駅前、準優勝＝増沢・美栄・八幡岱・林岱

異学年が交流を深める

合川公民館「合川少年球技大会」



◀野球とミニバスで熱戦を繰り広げた、合川少年球技大会

混合3位＝南地区A、松ヶ丘▽ミニバス／優勝＝合川北A、準優勝＝合川北B、3位＝上杉・下杉・金沢

浜辺の歌音楽館開館20周年を記念

森吉公民館「アニバーサリーコンサート」

浜辺の歌音楽館開館20周年を記念したコンサートが8月10日、同音楽館で開催されました。

市内の小・中・高校生による独唱や楽器演奏からはじまり、北の杜音楽団のアンサンブルや地元のコーラスグループによる合唱が披露されました。後半では、地域で活躍している演奏家たちのソロ演奏に、盛んな拍手が贈られていました。

最後に、「浜辺の歌」を出演者が会場と一緒に



◀浜辺の歌音楽館の20周年を記念した「アニバーサリーコンサート」

合唱し、館内には素敵なメロディが響き渡りました。

奥阿仁地区で散策と学習

阿仁公民館講座「歴史、自然のんびり探勝」

阿仁公民館では、奥阿仁地区を学ぶ「歴史、自然のんびり探勝」講座を8月26日に開催しました。目的地までは内陸線を利用、天候にも恵まれたため車窓からの眺めも格別でした。

打当マタギ駅から散策を開始し「十二段峠」の言い伝えや「中村七不思議」の奇岩、「一の滝」を巡り、その伝説に聞き入りました。また、「内水面試験池」ではカジカなどの養殖池の研究施設を見学し増養殖技術への関心を深めました。次回は10月29日を予定してい



◀カジカの養殖池なども見学した阿仁公民館「歴史、自然のんびり探勝」

ますので、興味のある方は阿仁公民館までお問い合わせください。(☎82-2220)

少年の主張
県大会予選

家族、将来の夢などについて自分の思いを発表

笹森奏海さんが全県大会出場へ

「わたしの主張2008」第30回少年の主張秋田県大会・県北地区予選大会が8月29日、鷹巣中学校体育館で開催され、県北地区の9つの中学校の生徒10人がそれぞれの主張を発表しました。

審査の結果(北秋田市関係分)は次の通りです。

■優秀賞

▽笹森奏海(鷹巣中学校2年)

演題／『心のバリアフリー』社会の実現へ

■優良賞

▽小原とも子(合川中学校3年)

演題／『普通』という幸せ

▽上蘭伊代(鷹巣南中学校3年)

演題／「人の温かさ」

▽堀内美優(鷹巣中学校3年) 演題／「自立した『大人』を目指して」

発表では家族や友人、部活動、将来の夢や希望のことをテーマに、自分の体験から得たことや感じたことを熱弁しました。会場には鷹巣中学校の全校生徒や保護者、地域の住民なども駆けつけて発表に真剣に聞き入っていました。

これまで全県から作品を募集して開催されてきましたが、今年からは県北・県央・県南の3地区で予選を行い、各地区の優秀賞受賞者4名が9月26日に秋田市で行われる県大会に出場することになっています。



▶大会に参加した県北地区の中学生

ふるさとの文化財

県指定有形文化財(彫刻)

「木造阿弥陀如来坐像」

所在地 綴子字大堤道下62-1

管理者 綴子・糠沢自治会

8



円空作「木造阿弥陀如来坐像」

江戸時代の前期ころ、僧円空がスギ材で作った一木造の仏様です。高さは43cmとやや小さいが本体、台座とも同じ資材です。表情は優しく狐を描くようなならかな眉に切れ長の眼、ふくやかな顔をしています。身に付けている衣服の線も蓮華坐の花びらも一枚一枚ていねいに彫っています。じっくり見ていると何か心が落ち着く感じがします。(坐像の高さは26cm)

糠沢集落は羽州街道が通る交通の要所であり、米代川の船着場として古くから栄えたところです。ここに宝珠庵という

＊ ＊

▽昭和49年10月県指定史跡文化財▽資料／鷹巣の文化財(鷹巣町教育委員会)／「秋田の有形文化財」(県教育委員会)▽紹介者／北秋田市文化財保護審議委員 照内捷二

献血日程

10月9日(木) 成分
10:00～12:00 北秋田市役所
13:00～16:30 北秋田市役所
10月15日(水) 全血
10:00～12:00 いとくたかのすモール
13:00～14:20 鷹巣技術専門学校
14:30～16:30 いとく南店

むし歯のない子(3歳児健診)

金森てとらちゃん	西根田 増 沢	片岡ほまれちゃん	桂 瀬
奈良りゅうたろうちゃん	増 沢	加賀きゆうまちゃん	桂 瀬
佐藤 るなちゃん	阿仁前田	山田まさとちゃん	阿仁根子
平川りょうとちゃん	李 岱	工藤こうしちゃん	中新田
西根わかなちゃん	小 又	佐々木みゆちゃん	木戸石
清水こうじゅんちゃん	鎌 沢	佐藤あいりちゃん	川 井

健康 問保健センター 62-6666

■ポリオ予防接種
期日 10月2日(木)
場所 合川保健センター
受付時間 13時～13時30分
持ち物 母子健康手帳・予防票

■各募集のお知らせ
①「健康標語」
健康にまつわる標語を募集します。採用された作品は、健康推進活動などで利用されます。様式は問いません。

②「5ゼロGO!歯っぴーキッズ」
～5歳児むし歯のない子
春に園の歯科健診でむし歯がなく、かつ現在もむし歯のないお子

さん(年長児さん)が対象です。認定書を交付します。

③「7520よい歯の認定」
75歳以上で自分の歯が20本以上ある方が対象です。認定書を交付します。

申込締切 ①:10月7日(火)
募集締切 ②、③:9月26日(金)
申込み 保健センター

【認定式】
各募集の表彰式および認定式は、「健康スポーツフェスタ2008」内で行ないます。

期日 10月12日(日)
場所 鷹巣体育館

第3回北秋田市スポーツレクリエーション大会

市民のみなさんを対象としたスポーツイベント「第3回北秋田市スポーツレクリエーション大会」を開催します。参加希望者・チームは所定の様式により各協会担当者に直接申し込みください。

種 目	開催日	開催場所	申込期限	問合せ先(各協会担当者)
学童マラソン	10月5日(日)	北欧の杜公園	9月26日(金)	佐藤 要(職)62-1111
グラウンド・ゴルフ	10月5日(日)	大野台ハイランド	9月10日(水)	吉岡清治(自)62-9953
ソフトボール	10月5日(日)	米代川河川緑地公園	9月20日(土)	平川義昭(自)78-3297
ミニテニス	10月5日(日)	森吉総合スポーツセンター	9月22日(月)	庄司 傑(自)72-4067
パークゴルフ	10月5日(日)	北欧の杜パークゴルフ場	9月30日(火)	七尾隆治(自)62-2651
テニス競技	10月5日(日)	空港ふれあい緑地テニスコート	9月30日(火)	三澤忠博(職)62-1116
野球	10月12日(日)	中央公園野球場	9月30日(火)	豊村美郎(自)63-0819
駅伝競走	10月12日(日)	北欧の杜公園	10月1日(水)	佐藤 要(職)62-1111
ターゲット・バードゴルフ	10月12日(日)	空港周辺ふれあい緑地広場	9月15日(月)	秩父威恭(自)62-0838
ソフトテニス	10月13日(月)	中央公園テニスコート	10月3日(金)	松岡繁広(職)72-3113
ゲートボール	10月13日(月)	材木町ゲートボールコート	9月30日(火)	長岐耕三(自)66-2825
フェンシング	10月18日(土)	合川体育館	10月8日(水)	金田浩樹(職)78-3161
ラージボール卓球	10月19日(日)	鷹巣体育館	10月5日(日)	佐藤元範(職)62-3575
ユニカール	10月19日(日)	七座健康増進センター	10月6日(月)	長崎克彦(自)62-1334
登山	10月26日(日)	竜ヶ森登山	10月18日(土)	蒲 芳(自)82-2780

【参加申込用紙】 鷹巣体育館、合川体育館、森吉総合スポーツセンター、阿仁ふるさと文化センターにあります

お知らせ

■臨時除雪オペレーターの募集
応募資格 大型特殊免許、車両系建設機械運転免許の資格を有する者(経験者希望)
募集人数 鷹巣7人、合川12人、森吉13人、阿仁11人
就業期間 12月1日～翌年3月19日
申込方法 履歴書及び免許証の写しを郵送または持参してください
申込期限 10月15日(水)
申込込み 建設課 62-6629
または、各支所産業建設課

■フロンティア農業者研修生の募集
募集期間 9月5日(金)～10月17日(金)
募集コース ▽作物、野菜、花きコース(農業試験場)▽りんご、なし、ぶどうコース(果樹試験場)▽酪農、肉用牛コース(畜産試験場)▽花き

コース(花き種苗センター)その他 応募には研修申請書のほかに健康診断書、推薦書、作文等の提出が必要です
申込込み 農林課 62-6638
または、各支所産業建設課

■あいターミナルパソコン講座
～デジカメで遊ぼう～
期日 10月3日(金)、7日(火)、10日(金)、14日(火)
時間 18時30分～20時30分
場所 上杉あいターミナル
内容 入門、使い方、編集など
対象 初心者の方
定員 10人(申込多数の場合は抽選)
受講料 1000円(テキスト代)
申込期限 9月25日(木)
申込込み 上杉あいターミナル 62-789290

北秋田市民プール

・屋内温水プール(25m、歩行用、潜用水、幼児用)
・トレーニングルーム(ランニングマシン、各種ウエイトマシン)
月曜～金曜 10:00～21:00
土曜～日曜 10:00～17:30
市民プール 62-5001

成人水泳教室(10月)

教室	初級水泳教室	中級水泳教室	上級水泳教室	水中健康教室	インジョイアクア教室	水中運動教室
開催日	10/2、9、16、23 木曜日	10/1、8、15、22 水曜日	火10/7、14、21、28 金10/3、10、17、24	火10/7、14、21、28 金10/3、10、17、24	金10/10、17、24、31 日10/5、12、19、26	10/8、15、22、29 木曜日
時間	①14:00～15:00 ②19:00～20:00	①14:00～15:00 ②19:00～20:00	18:00～19:30	14:00～15:00	金19:30～20:15 日10:45～11:30	10:30～11:30
定員	各10人	各10人	5人	各20人	各15人	10人
講習料	各教室 月4回3,000円(入館料別途)					

トレーニング教室(10月)

教室	ダイエット教室	シェイプアップ教室	アスリート育成教室	ボディシェイプ教室
開催日	10/7、14、21、28 火曜日	水10/1、8、15、22 木10/2、9、16、23	10/7、14、21、28 火曜日	10/1、8、15、22 水曜日
時間	11:00～12:00	水10:45～12:00 木13:45～15:00	19:30～20:30	19:00～20:00
定員	10人	10人	10人	10人
講習料	各教室 月4回3,000円(入館料別途)			

プール受付で申込みのうえ、講習料を支払ってください※印鑑必要/講習料の他に毎回入館料が必要です(年間券・回数券等も使えます)※一人各教室1回の無料体験ができます

公民館

北秋田市中央公民館 62-1130

【ロビー展】高鷹大学カメラクラブ
▼9/18(木)手さげカゴ作り講座＝9:30～16:00
▼10/4(土)「トライあんぐる」縄文まつりに参加しよう(交流センター)＝9:00～12:00
▼10/6(月)母と子のわくわく広場＝10:00～11:30

合川公民館 62-2114

【ロビー展】陶芸ひまわりの会(～25日)
▼9/19(金)パソコン講座＝18:30～20:30
森吉公民館 62-3259

【サロン展】パン粘土フラワー
▼9/19(金)映画上映「ポケットモンスター」＝19:00～20:40
▼9/29(月)公民館公開講座「先人に学ぶ」＝13:30～15:00

阿仁公民館 62-2220

【ロビー展】絵手紙
▼9/19(金)EM石けん作り教室＝10:00～12:00
▼9/24(水)季節の料理講座＝10:00～13:00
▼9/27(土)100kmマラソン前夜祭(50kmの部)＝17:00～19:00

文化会館

▼9/20(土)おはなしでこい＝14:00～
▼9/21(日)福島明也先生とともに三沢由美子ソプラノリサイタル＝15:00～
～前売り一般3000円、学生1800円
▼9/23(火)第3回小さな秋のコンサート＝14:00～
～一般500円
▼9/28(日)映画ポケットモンスター「ダイヤモンド&パールギラティナと氷空の花束」＝①10:30～②12:40～③14:50～
～一般1300円、学生・高校生1000円、中学生以下800円

鷹巣図書館・臨時休館のお知らせ

【日時】 9月30日(火) 終日
※図書館システム更新のため

スポーツ

▼9/17(水)～19(金)鷹巣地区バスケット選手権大会＝鷹巣体育館
▼9/21(日)第24回OB野球北秋田大会＝鷹巣中央公園野球場
▼9/28(日)全日本9人制バレーボール総合選手権大会＝森吉総合スポーツセンター
▼9/28(日)第12回社会人野球選手権大会＝鷹巣中央公園野球場

お知らせ

■ひまわりの家、敬老の日イベント
期日 9月23日(火)

《イベント内容》

▽70歳以上の方入館料無料

▽藤嶋尚子バレエ団(ちびっ子バレエ)のステージ・正午から

▽お楽しみカラオケ(参加は65歳以上の方・13時頃から)

その他 入場者80万人達成まで、あと約2600人あまり。80万人目のお客様には、記念品を用意しています。早ければ9月20日前後に達成するかも？

■身体障害者(肢体不自由)巡回相談
期日 10月7日(火)
時間 9時30分～11時30分
場所 能代市在宅障害者支援施設とらいあんぐる(能代市万町10-4・能代市民プール隣)
対象者 手足に不自由を感じている方
図 福祉課 ☎62-1113

■防衛省・自衛官等採用試験
〔看護学生(男女)〕
試験日 10月25日(土)
試験会場 陸上自衛隊秋田駐屯地
受験資格 高卒(見込み)で24歳未満
〔防衛医科大学校学生(男女)〕
試験日 11月1日(土)・2日(日)
試験会場 自衛隊秋田地方協力本部

受験資格 高卒(見込み)で21歳未満
〔防衛大学校学生(一般)〕
試験日 11月15日(土)・16日(日)
試験会場 北秋田市中央公民館
受験資格 高卒(見込み)で21歳未満
受付期間 9月8日(月)～30日(火)
図申込み 自衛隊秋田地方協力本部
大館出張所 ☎0186-421398

労働関係のトラブル解決をお手伝い

労働者個人と勤務先の間で労働関係のトラブルを解決できないとき、専門家が公平な立場から問題の迅速な解決をお手伝いします。労使どちらからでも、無料で申請することが出来ます。詳しくは、労働委員会事務局までご連絡ください。

図 県労働委員会事務局審査調整課
☎018-8603284

「ごみカレンダー」の訂正があります
▼南鷹巣、沢口、七日市、緑ヶ丘、蟹沢地区の皆様へ
9月29日(月)、「燃やせるごみ」出せます
▼七座、坊沢(緑ヶ丘、蟹沢を除く)、綴子(高野尻、掛泥、太田屋敷後を除く)地区の皆様へ
9月30日(火)、「燃やせるごみ」出せます
図 生活環境課 ☎62-1110



10月は、国民年金保険料の平成20年10月分から平成21年3月分までの「後期前納」の時期です。前もって一定期間の保険料をまとめて納付する「前納」は、納め忘れがないうえ、毎月納付した場合に比べ保険料が「割引」されますので、大変お得です。

国民年金保険料の納付は「前納」がお得です！

納付書により毎月納付されている方は、お手元の「後期前納納付書」によりまとめて納付することが出来ます。※納付期限10月31日(金) また、「後期前納」の納付期限までにまとめて納付できなかった場合でも「平成21年3月分まで」の保険料をいつでも前納することが出来ます。

ご希望の方は、前納用の納付書を送付しますので、鷹巣社会保険事務所へご連絡ください。

社会保険事務所の窓口では、国民年金保険料の現金領収は原則できません

5月より未納保険料以外の保険料について、社会保険事務所の窓口における国民年金保険料の現金領収を原則廃止しましたが、10月以降は催告状や電話等によって納付をお願いした未納保険料についても、社会保険事務所の窓口では原則領収できません。

ご理解ご協力をお願いします。

図 鷹巣社会保険事務所 ☎62-1497

納付方法

国民年金保険料納付書による納付

【納付先】金融機関、コンビニ

口座振替による納付

【手続き】金融機関、社会保険事務所

クレジットカードによる納付

【手続き】社会保険事務所

電子納付(Pay-easy)による納付

【利用確認】対応ATM設置金融機関

前納の保険料(20年10月～21年3月分)

前納する月	10月	11月	12月	1月	2月
前納額	85,760円	71,580円	57,360円	43,090円	28,770円
割引額	700円	470円	280円	140円	50円

※通常の保険料は、1ヶ月14,410円です

軽トラック市
フリーマーケット開催



中心市街地の活性化と賑わいの創出を目的に、今年3回目の北秋田市軽トラック市・フリーマーケットを開催します。

新鮮な野菜、山菜等でみなさんをお待ちしています。また今回は、子どもバトン演技、歌、太鼓、マンドリン演奏などが行なわれます。

来客者には景品やジャッパ汁のサービスなども用意しております。

【日時】 9月21日(日)9時～13時

【場所】 鷹巣駅前商店街通り

図 北秋田市商工会 ☎62-1850

介護予防講座のご案内(10月～12月)

介護予防拠点施設「げんきワールド」では、10月から12月までの介護予防講座を開催します。計6回の講座を休まずに受講された方には、プレゼントを用意しています。

講座は、1回～6回までの全講座受講を原則としています。

	開催日	講座名	講師
1回目	10月3日(金)	おしゃれ講座	県美容組合副理事長 畠山好子さん
2回目	10月24日(金)	絵手紙講座	日本絵手紙協会公認講師 村上節子さん
3回目	11月7日(金)	気軽にできる運動と頭の体操	げんきワールド職員
4回目	11月28日(金)	※手作りソバ道場	中屋敷ソバグループ代表 千葉ヤエさん
5回目	12月12日(金)	私の健康法と趣味について	楽団シルバーフォー 伊藤清美さん
6回目	12月26日(金)	みんなで歌って若返り	斎藤強さん

共通事項

【時間】 13:00～15:30 【場所】 げんきワールド

【定員】 30人(先着順) 【費用】 無料

【申込締切】 9月26日(金)まで[定員になり次第締切ります]

※4回目の「手作りソバ道場」は、材料費700円が別途かかります。会場は中央公民館、時間は11時集合です。三角巾、前掛け持参

図 申込み 介護予防拠点施設「げんきワールド」 ☎60-1335

愛犬の登録と
狂犬病予防接種のお知らせ(鷹巣地区)

実施日	地区	接種場所	接種時間
10月2日(木)	七日市	上舟木生活改善センター	10:00～10:15
		葛黒林業センター	10:30～10:45
		旧JA七日市支所	11:00～11:20
		岩脇児童館	11:30～11:45
	沢口	小森会館	13:10～13:30
		脇神集落会館	13:40～14:00
		堂ヶ岱会館	14:10～14:30
		舟場自治会館	14:40～15:00
10月4日(土)	鷹巣	南鷹巣集会所	15:10～15:30
		北星ボウル	9:00～9:30
		労働福祉会館	9:40～10:00
		公民館分館駐車場	10:10～10:40
		市役所裏駐車場	10:50～11:20
	坊沢	交流センター駐車場	11:30～11:50
		坊沢公民館	13:10～13:30
		緑ヶ丘担い手センター	13:40～14:00
	七座	今泉生活改善センター	14:10～14:30
		前山会館	14:40～15:00

▽狂犬病予防法により、生後90日を越えると「犬の登録」と「狂犬病予防注射」が義務付けられています

▽森吉地区は10月18日、合川地区は10月25日、阿仁地区は10月26日に「犬の登録」と「狂犬病予防注射」を実施予定です。詳細は、次号および10月16日発行の広報でお知らせします

犬の登録 登録料 3,000円

- ・一生に1回の登録制度です
- ・生後3ヵ月以上の犬は必ず登録してください
- ・登録事項(飼い主の名前、住所、犬種類、犬名前)のメモをご持参ください

狂犬病予防接種 注射料 3,070円

- ・ワクチンの効果は一年!
- ・年1回、必ず受けなければなりません
- ・愛犬手帳をご持参ください

実施日	地区	接種場所	接種時間
10月5日(日)	栄	栄生活改善センター	9:40～10:10
		サテライトステーションさかえ	10:20～10:40
		掛泥会館	10:50～11:10
		糠沢会館	11:20～11:40
	綴子	前野会館	13:00～13:20
		綴子基幹集落センター	13:30～13:50
		田中総合センター	14:00～14:20

図 生活環境課 ☎62-1110

税の納期限

固定資産税第3期
国民健康保険税第3期
9月30日まで

納税推進専門員が派遣されました ～秋田県職員短期派遣事業～

個人住民税等の滞納整理を促進するため、9月1日付けで秋田県北秋田地域振興局県税部納税課主査(納税推進専門員)の半田亨さんが北秋田市に派遣されました。派遣期間は9月1日から21年1月31日まで。半田さんは、市税務課に所属し徴税吏員として収納事務にあたります。また、派遣に伴い市職員の滞納整理の技術向上も期待されます。

人口と世帯数

前月比
総人口 38,619人 (26人減)
男 18,221人 (20人減)
女 20,398人 (6人減)
出生 19人 転入 55人
死亡 53人 転出 47人
世帯数 14,715世帯 (14世帯減)

※8月31日現在住民基本台帳による

夜間当番医(夜間診療)日程表

(診療時間 午後6:30～9:00)

日	曜	医 療 機 関 名	電話番号
16	火	近 藤 医 院	62-1155
17	水	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
18	木	毛利整形外科クリニック	69-5300
19	金	疋田外科内科医院	78-3338
20	土	北 秋 中 央 病 院	62-1455
21	日	奈 良 医 院	62-1146
22	月	遠 藤 ク リ ニ ッ ク	63-0515
23	火	津 谷 内 科	62-2261
24	水	国民健康保険合川診療所	78-3161
25	木	児玉内科クリニック	69-7311
26	金	たむら内科クリニック	63-2700
27	土	北 秋 中 央 病 院	62-1455
28	日	藤 原 医 院	62-2882
29	月	公立米内沢総合病院	72-4501
30	火	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400



お誕生おめでとう
うらやまします

慶弔日より 8月16日～31日届出分

成田唯来ちゃん(拓也 二女) 前野
大川恭介ちゃん(正人 長男) 相善町
辻葵羽ちゃん(和也 長男) あけぼの町
千葉音芭ちゃん(文幸 長女) 北中冢下
岩本優澄ちゃん(照義 長男) 吉野
成田知功ちゃん(農 長男) 合川林岱
松橋煌介ちゃん(盛昭 長男) 阿仁比立内



お二人の前途を
祝福します

佐藤順悦さん 米代町
下津ひかりさん 名古屋市
布田洋樹さん 川類
木村沙由璃さん 合



平成20年
10月1日
住宅・土地統計調査



10月1日、全国で平成20年住宅・土地調査が行われます。豊かな住生活を実現するための大切な調査です。調査員が抽出された世帯に調査票を持って伺いますので、ご協力をお願いします。

※全世帯が対象ではありません。

●調査票の配布期間
9月下旬

・総務省統計局
・北 秋 田 市

市営住宅 入居者募集



- ①林岱団地・・・八幡岱新田字林岱89-1
木造平屋 3DK 浴槽・釜なし
月 額 9,200円～15,200円
- ②サンコーポラスなかたい住宅
・・・鷹巣字東中岱51-1
鉄筋コンクリート造5階建 3DK
月 額 43,100円 共益費800円
その他 駐車場使用料3,000円
〔募集戸数〕
1階・・・1戸、3階・・・1戸、4階・・・4戸

※今回の募集はすべて単身入居不可です

※②住宅の1階には、加齢や身体の障害等で階段の昇降に支障がある方の入居に限り
(家賃は入居世帯の人員、所得等により変動します)

【敷 金】 家賃の3ヵ月分

【入居資格】
・収入基準を満たすこと
・住宅に困窮していることが明らかなこと
・公租公課を滞納していないこと
・その他、窓口にて簡単な調査があります

【申込方法】 都市計画課または各支所まで
【募集期間】 9月17日(水)～26日(金)土日祝除く

図申込み

- ①は、合川支所産業建設課 ☎78-2115
- ②は、都市計画課 ☎62-6641

お知らせ

市交際費を公開します8月

慶弔費4万750円(4件)▽
会費3万4000円(5件)▽そ
の他18万4562円(5件)▽合計
25万9312円(14件)
※交際費は市長代理で副市長等が
出席している分も含んでいます。

入札結果の公表《8月》

《250万以上の契約状況》
合川保健センターボイラーセク
ション交換工事▽431万550
0円▽(有)合川水道施設工業所/
舗装維持工事(市道岩谷線)▽89
2万5000円▽(有)丸栄建設/
舗装復旧工事(米内沢処理区)▽1

995万円▽(株)藤島組/面整備
工事(米内沢処理区その1)▽17
01万円▽名細田組/面整備工
事(鷹巣処理区その1)▽1379
万7000円▽かつら造園建設(株)
/舗装維持工事(市道大野台中央線)
▽488万2500円▽(株)佐藤
庫組/平成20年度交通安全設備工
事▽336万円▽大館桂工業北秋
田営業所/村づくり交付金(農業
集落排水単独事業 道城地区工事
▽2268万円▽株)佐藤庫組/
クリーン・リサイクルセンター湿
式・乾式コンベア補修工事▽83
7万9000円▽三菱マテリアル
テクノ(株)秋田支店

土地評価額で宅地を分譲します

市が宅地分譲している「上杉駅前団地」と「大野台駅第3前団地」の販売単価を改定します。

北秋田市に定住を考えている方や、新規に住宅の建築を計画されている方など、この機会にご検討ください。

販売区画の面積・配置などの詳細については、都市計画課までお問い合わせください。

(住宅建築には、住宅融資制度が活用できます)



団地名	販売単価	坪単価(参考値)
上杉駅前団地	6,200円/㎡	約20,495円/坪
大野台駅第3団地	6,000円/㎡	約19,834円/坪

団地名	販売 区画数	坪単価(参考値)			
		～120坪	～160坪	～200坪	200坪以上
上杉駅前団地	37	5	9	15	8
大野台駅第3団地	5	4	1	—	—

※市ホームページにも情報を掲載します

図 都市計画課 ☎62-6641

三井住友海上文化財団派遣コンサート

NHK交響楽団メンバーと
日本のトップアーティスト

名曲の旅

10/24
(金)

◆会場：北秋田市文化会館

◆開演：18:30
(開場：18:00)

◆入場料：一律500円
(全席自由・小学生以上)

※未就学児の同伴・入場はご遠慮ください。
※このコンサートは三井住友海上文化財団
の助成により低料金に設定しています。

◆プレイガイド：日活書店・北秋協販・福助堂・文化会館
ひまわりの家・森吉コミュニティセンター
阿仁公民館・合川公民館・中央公民館

プログラム (一部)

春の海	宮城道雄	フルート独奏
この道	山田耕筰	テノール独唱
ユーモレスク	トヴォルザーク	ヴァイオリン演奏
2つの間奏曲	イベール	ピアノ三重奏
幻想即興曲	ショパン	ピアノ独奏

※曲目等は変更になる場合があります。ご了承ください。

◆お問い合わせ：北秋田市文化会館 ☎62-3311



阿仁のゴンドラで行く

紅葉の森吉山鑑賞



10/4
(土)
26
(日)

- ゴンドラ乗り場／森吉山「阿仁スキー場」
- ゴンドラ運行時間／9:00～16:00※
(上り乗車最終15:00／下り乗車最終15:30)
- ゴンドラ料金

区分	大人	小学生	備考
片道	1,200円	500円	
往復	1,800円	800円	
往復(団体A)	1,650円	750円	15名以上
往復(団体B)	1,500円	700円	31名以上
宿泊パック	1,500円	700円	市宿泊者限定
市民割引	1,500円	700円	北秋田市民

- レストラン営業時間／9:00～16:00
- お問い合わせ

◇阿仁スキー場 ☎82-3311
◇市観光案内所四季美術館 ☎75-3188

※天候により
時間の変更、運
転休止の場合
があります

秋田内陸線と路線バスで行く森吉山太平湖



鷹巣・合川・米内沢

阿仁前田駅

阿仁合



内陸線から路線バスに
乗り換えて
紅葉の太平湖へ



- ◆運行日 (10月26日までの土曜・日曜・祝日運行)
9月20・21・23・27・28日
10月4・5・11・12・13・18・19・25・26日

運行時刻表

《阿仁前田駅前⇒太平湖グリーンハウス》

阿仁前田駅前	9:15	11:05	13:20
モリトピア前	9:23	11:13	13:28
森吉山荘前	9:40	11:30	13:45
太平湖グリーンハウス前	10:00	11:50	14:05

《太平湖グリーンハウス⇒阿仁前田駅前》

太平湖グリーンハウス前	10:10	12:30	15:40
森吉山荘前	10:30	12:50	16:00
モリトピア前	10:46	13:06	16:16
阿仁前田駅前	10:55	13:15	16:25

- ◆バス運賃(小学生以下は半額)

800円(阿仁前田駅前～太平湖グリーンハウス前)

- ◆お問い合わせ

秋北バス米内沢営業所 ☎72-4551